

最近の景況・業況の動向についてのアンケート調査

金沢商工会議所では、管内の景気動向を把握するため、当所議員・評議員企業に対し、四半期毎に標記アンケート調査を行っております。つきましては、ご多忙の折誠に恐縮とは存じますが、当調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

貴社名

※本調査における「前期」、「今期」、「来期」は以下の期間を指しますので、ご注意ください。

○前期＝平成29年度第2四半期(平成29年7月～9月)

○今期＝平成29年度第3四半期(平成29年10月～12月、但し12月は見込み)

○来期＝平成29年度第4四半期(平成30年1月～3月)

貴社の業種は 1. 製造業 2. 建設業 3. 小売業
4. 卸売業 5. サービス業

景況・業況の動向

	I. 今期(第3四半期)の状況 前期(第2四半期)と比べた 今期(第3四半期)の状況	II. 来期(第4四半期)の見通し 今期(第3四半期)と比べた 来期(第4四半期)の見通し
1. 景況感	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
2. 売上高	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
3. 売上単価	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下
4. 資金繰り	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
5. 採算性(経常利益)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化

景況感(今期)の選定理由をご記入下さい。

景況感(来期)の選定理由をご記入下さい。

今期(第3四半期)直面している経営上の問題点(複数回答可)

- 大企業の進出や過当競争による競争の激化
- 仕入単価の上昇
- 販売単価の低下・上昇難
- 原材料の高騰
- 従業員の確保難
- その他()
- 経費の増加
- エネルギーコストの増加
- 需要の停滞、売上の減少
- 後継者の育成・確保

問題点や対応策を具体的にご記入下さい。

雇用情勢

①現在の雇用状況はどのような状態ですか。

- 過剰状態
- 適正水準
- 不足状態

②今年度に社員の中途採用を行いましたか。

- 正規社員を中途採用した
- 非正規社員を中途採用した
- 正規社員、非正規社員の両方を中途採用した
- どちらも中途採用しなかった

③来年度(H30年4月)に社員の雇用を予定していますか。

- 正規社員の雇用を予定
- 非正規社員の雇用を予定
- 正規社員、非正規社員の両方を雇用予定
- どちらも雇用を予定していない

④上記、設問③について、選定理由を具体的にご記入下さい。

⑤今年度に入り、正規社員または非正規社員の賃金の引き上げを行いましたか。

- 両方を引き上げた
- 正規社員のみ引き上げた
- 非正規社員のみ引き上げた
- 両方とも引き上げなかった

⑥上記、設問⑤について、選定理由を具体的にご記入下さい。

※⑦は上記、設問⑤で1～3に回答された方にお伺いします。

⑦どのような方法で賃金を引き上げましたか。(複数回答可)

- 月例給与
- 賞与・一時金
- その他()

「働き方改革」について

①現時点で「働き方改革」についての取り組みをされていますか。

- 積極的に取り組んでいる
- 様子を見ながら徐々に取り組んでいる
- 今後、取り組む予定である
- 具体的な取り組みの予定はない

※②は上記、設問①で1または2に回答された方にお伺いします。

②「働き方改革」の具体的な施策としてどのようなことを実施されていますか。(複数回答可)

- 長時間労働の是正
- テレワーク(在宅勤務)の推進
- 有給休暇(育児・介護休暇を含む)消化率の向上
- 女性活用の推進
- フレックスタイムなど勤務体系の多様化
- 同一労働同一賃金の実現
- ノー残業デーの設定
- その他()

③「働き方改革」実現のために最も重要なことはどのような点だと思いますか。

- 経営者の意識改革
- 人事・労務制度の改定
- ITの導入
- 社員の意識改革
- 行政による支援策の充実
- その他()

■その他、景気全般に関してご意見をお聞かせ下さい。

締切日 12月28日(木)必着 FAXにてご返送をお願い致します(FAX:076-263-1158)
問合わせ先 金沢商工会議所 経営相談グループ(担当:近岡) TEL 076-263-1161